



2020 みやぎの男女共同参画

この「とらい・あぐるニュース」は、宮城県の男女共同参画の情報を県民の皆さまに広く知っていただくために発行している県の情報紙です。

「男女共同参画という言葉、聞いたことはあるけれど、うまく説明できないなあ」と思っている方、実は多いのではないのでしょうか。この言葉はどうしても女性だけに光を当てているイメージが強いようなのですが、本来の男女共同参画は「全ての人」をテーマとしています。『女性が生きやすい社会』イコール『男性が生きやすい社会』イコール『LGBTQの人たちが生きやすい社会』イコール『すべての人が生きやすい社会』と、全てはつながっているのです。男性は仕事、女性は家のこと、といったいわゆる性別による固定的な役割分担意識や古い慣習は現代社会にも脈々と流れています。（親戚が集まる



とお父さんたちは座ってお酒を飲んで楽しそうなのに、どうしてお母さんたちはずっと台所でお料理作っているの？・・・子どもの素朴な疑問です。）

全ての人が個人として尊重され、対等な構成員として共に自立し責任を分かち合う社会を築いていくことが必要なのです。

国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダSDGs（持続可能な開発目標）」のゴール5はジェンダー平等です。男女共同参画社会の実現に向けて、今、世界が動いています。

これからも男女共同参画の旬な情報をお知らせしていきます。楽しみにしててくださいね。

身近なところに男女共同参画・・・ミニ講座 その8



女性が地域活動で大きな役割を果たしている一方、PTAや自治会など組織のリーダーには男性が就いているというケースが少なくありません。

誰もが暮らしやすく豊かな地域をつくるためには、男女が協力して課題の解決に取り組んでいくことが大切です。性別にとらわれず、一人ひとりが「得意な分野」で力を発揮でき、誰もが主役となる地域づくりを進めましょう。

パネル（全8枚）を貸し出しています。

皆さんが集まる場所に展示して、男女共同参画について一緒に考えてみませんか？

※詳しくは、共同参画社会推進課にお問い合わせください。

